中映協カメラマンセミナー報告

中映協セミナー委員会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　株式会社アイプロ　竹森信一

実施概要

　　日時：2017年10月4日　午後3時～5時

　　場所：テレビ愛知6階A会議室

　　パネラー：各ハウスプロダクションのカメラマン5名と

　　　　　　女性カメラマン1名

　　参加人数　52名

今回はカメラマンセミナーと題して、各ハウスプロダクションのカメラマン5名　（ベテランカメラマン4名、若手カメラマン1名）と女性カメラマン1名にパネラーとして出席してもらい以下の質問をさせて頂きました。

1. カメラマンになった動機　②カメラマンになって苦労した事　③ディレクターデジカメとの違い　④女性カメラマンとの違い　⑤若手カメラマンへの一言
2. 4K撮影の現状、

ディレクターデジカメとの違いについては、撮影物に対して主観的視点（ディレクタ－）と客間的視点（カメラマン）の撮影に分かれるという意見が大半でした。

女性カメラマンとの違いについては、みなさん違いは無いとの事です。

　　4K撮影の現状については、各カメラマンがこれからの機材投資が必要であるとの回答でした。

　後、パネラーに若手カメラマンが入った事で、セミナーに活気が出来ました。

特に目立ったのが、最前列に居た10名位の若手・新人カメラマンが目を輝かせてメモをとりながら話を聞いていたのが印象的でした。

反省点は、パネラーの皆さんがそれぞれの立場のある方々だったので中々踏み込んだ話を聞き出せなかった事と、時間配分が出来てなかったと考えます。

最後に、お忙しい中今回パネラーとして出席して頂いたカメラマンさんに感謝したいと思います。

以上